

# 「堺市基本計画2030」及び「堺市SDGs未来都市計画 (2026～2030)」の策定状況について

令和8年1月27日  
堺市環境政策課

# 堺市基本計画2030（素案）の概要



## I 計画策定について

### 計画策定の目的

・市政を取り巻く環境が厳しさを増す中であっても、市民が安心して暮らし続けることができ将来にも夢と希望が持てる都市であるよう、持続可能な都市経営の推進を目的に策定した。

### 計画の位置づけ

・2035年度を見据え2030年度までの5年間に取り組む基本的な方向性を示す市政運営の大方針であり、本市の最上位計画  
・「堺市基本計画2025」のもと取り組んできた様々な課題への対応や未来への挑戦を過去に戻すことなく今後も着実に推進する観点から「堺市基本計画2025」の基本的な考え方や構造は引き継ぎつつ、より効果的な内容へと見直す形で策定した。

### 計画期間

・2026年度～2030年度

## II 社会潮流

- ・人口減少・高齢化と単独世帯の主流化
- ・安全・安心な社会を希求
- ・子どもまんなか社会の実現
- ・地球規模の環境問題への対応
- ・デジタル化やDXの進展
- ・SDGs達成に向けた取組の強化
- ・経済環境の変化

## III 主要指標から見た本市の状況

### 将来推計人口

- ・総人口は2045年には70万人を下回る見込み
- ・年少・生産年齢人口の比率は低下、高齢者人口の比率は上昇する見込み

### 人口動態等

- ・自然増減は2011年以降14年連続で自然減
- ・社会増減は2022年以降3年連続で社会増
- ・昼夜間人口比率は100未満の水準で横ばい、政令指定都市平均を下回る

### 平均寿命と健康寿命

- ・平均寿命は男女とも延伸傾向であるが、政令指定都市平均を下回る
- ・健康寿命は男女とも2019年まで延伸傾向であったが直近の2022年は短縮
- ・健康寿命は男性が政令指定都市平均と同程度、女性は下回る

### 事業従事者1人当たりの付加価値額

- ・事業従事者1人当たりの付加価値額は直近の2021年は減少、政令指定都市平均を下回る

### 財政状況

- ・歳入と歳出はいずれも減少傾向であったが、2024年度に増加
- ・財政収支見通しは推計期間中を通して収支不足が続く見込み

## IV 都市像

### 都市像

- ・厳しい都市経営が予想される中、本市が将来において持続的に発展し、暮らしやすい都市であるためには、未来に向かってイノベーションを生み続けなければならない。時代の変化を的確に捉え柔軟に対応しながら、変化を恐れず果敢に挑戦・創造し続ける本市の都市像として「未来を創るイノベティブ都市」を掲げる。

### 未来を創るイノベティブ都市

～変化を恐れず、挑戦・創造し続ける堺～

### 基本姿勢

- ・都市像のもとにイノベティブに重点戦略の施策を推進する上で必要となる4つの基本姿勢を掲げる。

#### 持続可能性

～Sustainable～

SDGsの理念を踏まえ地域社会が持続する。

#### 多様性

～Diversity～

多様性を認め合い、人々が自分らしく活躍できる。

#### ともに創造

～Co-creative～

市民・企業など様々な主体が思いを共有し共創する。

#### Society5.0

～Smart～

ICTやデータの活用により、便利で快適に活動できる。

### 重点戦略

- ・都市像と基本姿勢のもとに今後5年間で重点的に取り組む5つの分野を重点戦略として設定する。

#### 堺の特色ある 歴史文化

～Legacy～

#### 人生100年時代 の健康・福祉

～Well-being～

#### 将来に希望が持 てる子育て・教育

～Children's future～

#### 人や企業を惹き つける都市魅力

～Attractiveness～

#### 強くしなやかな 都市基盤

～Resilience～

### 2035年度にめざすゴール（KGI）

- ・持続可能な都市経営を推進するために、特に重要と考える2035年度にめざすゴール（KGI）を設定する。

#### 将来推計人口を上回る人口

(現状値) 2035年推計値 74.4万人  
(目標値) 2035年度 75.6万人

#### 健康寿命

(現状値) 2022年 男72.50年 女73.66年  
(目標値) 2035年度 男75.00年 女77.00年

#### 事業従事者1人当たりの付加価値額

(現状値) 2021年 467万円  
(目標値) 2035年度 577万円

### 空間像・エリア戦略

- ・各エリアの10年後の姿である空間像とその実現のために取り組む主な施策をエリア戦略として示す。

#### 交流ゾーン

人々が訪れ、様々な交流を創出する

#### 成長ゾーン

都市の成長や産業の発展を促す

#### 居住環境ゾーン

住みたい、住み続けたいと感じる

### 計画の推進

- ・本計画を進める上で基本的な視点や手法を示す。

#### 平和と人権の尊重

平和と人権を尊重する視点を持って進める。市が率先して男女共同参画社会や多文化共生社会をめざす。

#### 不断の改革

行財政改革に加え財政面だけでなく組織運営面にも踏み込み抜本的に見直す構造改革に取り組む。

#### 戦略的広報の推進

広報活動を戦略的に推進し市政への信頼獲得、ブランド力の向上など市のプレゼンスを高める。

#### 利便性が高く信頼される 区役所の実現

利便性が高く住民から真に信頼される区役所をめざす。政令指定都市としての都市経営を戦略的に推進する。

# 堺市基本計画2030（素案）における 環境分野の主な変更点

## <重点戦略 5：強くしなやかな都市基盤 ～Resilience～>

### ○ 施策体系

変更前	変更後
<p>〔施策〕 <b>(3) ゼロカーボンシティの推進</b></p> <p>【取組の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 脱炭素型都市構造・社会システムの構築</li> <li>② 移動手段の変革と交通の脱炭素化</li> <li>③ 気候変動適応策の推進</li> <li>④ 生態系や緑の保全</li> </ul>	<p>〔施策〕 <b>(3) カーボンニュートラルの推進</b></p> <p>【取組の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 脱炭素型都市構造・社会システムの構築</li> <li>② 移動手段の変革と交通の脱炭素化</li> <li>③ 気候変動適応策の推進</li> <li>④ 生態系や緑の保全</li> </ul>
<p>〔施策〕 (4) 4Rに根差した循環型社会の形成</p> <p>【取組の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 4Rの推進とごみの適正処理体制の確保</li> <li><b>② 海洋プラスチック対策の推進</b></li> <li>③ 環境学習の推進</li> <li>④ 周辺地域や海外都市との連携</li> </ul>	<p>〔施策〕 (4) 4Rに根差した循環型社会の形成</p> <p>【取組の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 4Rの推進とごみの適正処理体制の確保</li> <li><b>② プラスチックの循環促進と排出抑制</b></li> <li>③ 環境学習の推進</li> <li>④ 周辺地域や海外都市との連携</li> </ul>

※変更内容を**黄色塗り**で示している。

# 堺市SDGs未来都市計画（2026～2030）（案） の概要



## 計画の位置づけ

本計画は、SDGs未来都市として、世界共通のゴールである2030年のSDGs達成へ貢献するため、2030年の将来像の実現をめざして策定するものである。

## 2030年のあるべき姿

### 【将来像】多様性を認め合い未来を創造する都市・堺

- 堺は、古くから世界と交流し多様な文化や価値観、技術などを受け入れ、「ものの始まりなんでも堺」と謳われたように、次々とイノベーションを生み出してきた都市。
- この伝統を受け継ぎ、市内企業の高い技術力などの強みを活かしながら、イノベーションを創出し、未来への貢献をめざす。
- また、世界に発信できる環境先進都市を実現することとあわせて、多様性を認め合う、誰一人取り残さない社会を築くことで持続可能な未来を創造する。

## 経済・社会・環境のあるべき姿

### 【経済】イノベーションを創出し未来に貢献する都市

- 人や企業を惹きつける魅力を創出し、イノベーションを次々と生み出すことで、地域が持続的かつ発展的に活性化している。
- 戦略的な企業投資の誘導により、地域産業が持続的に発展している。
- 高付加価値を生む多様な産業構造の形成により、働きがいのある雇用が促進されている。

### 【社会】誰一人取り残さない社会

- 市民の基本的な生活が保障され、世代を超えた貧困の連鎖が解消されている。
- 外見や年齢等の「見える違い」、経験や文化等の「見えない違い」、価値観等の「内なる違い」を問わず、個々の多様性を尊重し認め合い、それぞれの市民が自分らしく活躍できている。
- すべての人がいくつになっても心身ともに健康で社会とつながり、安心して自分らしく生活を送ることができている。

### 【環境】世界に発信できる環境先進都市

- 再生可能エネルギーの導入や省エネルギーの取組が最大限進むなど、都市の脱炭素化が進展している。
- ごみの減量化や、資源の効率的かつ循環的な有効利用が進んでいる。
- すべての主体が環境問題に対して当事者意識を持ち、生活や経営の中で対策を実践している。

# 堺市SDGs未来都市計画（2026～2030）（案） における環境分野の主な変更点

## ○ 2030年のゴール実現イメージ

ゴール	2030年のゴール実現イメージ	
	変更前	変更後
7 エネルギーをみんなに。そしてクリーンに	<ul style="list-style-type: none"> <li>再生可能エネルギーの導入や省エネルギーが最大限進むなど、都市の脱炭素化が進展している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>再生可能エネルギーの導入や省エネルギーの取組が最大限進むなど、都市の脱炭素化が進展している。</li> </ul>
12 つくる責任、つかう責任	<ul style="list-style-type: none"> <li>廃棄物が減少し、資源の有効利用が進んでいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ごみの減量化や資源の効率的で循環的な有効利用が進んでいる。</li> </ul>
13 気候変動に具体的な対策を	<ul style="list-style-type: none"> <li>すべての主体が環境問題を真剣に考え、生活や経営の中で対策を実践している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>すべての主体が環境問題に対して当事者意識を持ち、生活や経営の中で対策を実践している。</li> </ul>
14 海の豊かさを守ろう	<ul style="list-style-type: none"> <li>海洋汚染が減少し、大阪湾の豊かな資源や自然環境が守られている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>海洋汚染が減少し、大阪湾の豊かな資源や自然環境が守られている。</li> </ul>
15 陸の豊かさも守ろう	<ul style="list-style-type: none"> <li>生物の生息・生育環境が保全され、生物多様性が守られている。南部丘陵の里山などの豊かな緑が守られ、都市部では緑化が進んでいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生物の生息・生育環境が保全され、生物多様性が守られている。</li> <li>南部丘陵の里山等の豊かな緑が守られ、都市部では緑化が進んでいる。</li> </ul>

※主な変更内容を黄色塗りで示している。

## 戦略の位置づけ

- 堺環境戦略は、堺市環境基本条例第8条第1項に規定する「環境の保全と創造に関する基本的な計画」として位置づけ、令和3年3月26日に策定した。
- 本戦略は、環境問題を取り巻く世界的な状況の変化などを踏まえ、2050年を目標とした長期的な環境の将来像や、その実現に向けたロードマップをバックカスティングで示す、堺市の環境行政におけるビジョンであり、これらのビジョンを市民と共有するものである。

## 戦略の趣旨

- 「**全ての人々が幸せ（Well-being）に暮らす、持続可能な環境イノベーション都市**」を全体テーマとし、**実現すべき4つの都市像**を定めている。

①革新的イノベーションを結集した  
脱炭素都市

Carbon Neutral

②環境と経済とが調和する  
循環都市

Circular

Comfortable  
③自然と共生した安全・安心で  
魅力ある快適都市

Cooperation

④イノベーションを生み出し  
展開する貢献・協働都市

- 堺市では、本戦略をベースに、環境関連法等に基づく個別計画において今後5～10年間に取  
り組む具体的な施策展開や指標を位置づけ、取組を推進している。